

第 144 回あすなろ句会・・・2023 年 9 月

高得点句

天	終電の尾灯見送り虫の闇	智香子	8
地	白湯（さゆ）皿に満たして今宵月舐める	村田一女	7
地	ほどほどに世話を焼き合い秋うらら	夏陽きらら	7

得点取得句

・	流れ星群を嫌がる天邪鬼	田辺かつら
・	七節に息してるかと囁いて	田辺かつら
・	軍港を巡れる平和秋の旅	小正 日向
・	縁側に母の椅子あり虫を聞く	小正 日向
・	眠るまで昔の話虫の声	夏陽きらら
・	虫の夜万年床も夢野原	真野 愚雪
・	世の乱れ笑うがごとく虫の声	志摩 光月
・	しほさみや雲間に盈つる初月夜	無想庵雲水
・	グイグイとプル缶開く防災日	翁山 歩存
・	虫の音のいつしか止んで真の闇	智香子
・	あさがほにおはやうと云ふ寝惚けがほ	無想庵雲水
・	蝸や余命あまりに軽きこと	真野 愚雪

・ 鐘の音で針合わせたり 8 時 15 分

石 敬

・ 寝そびれて窓辺に寄れば虫の聲

千草 雨音

・ 夕去りて片折戸より虫時雨

田辺かつら

・ 炎昼や焼かれるときも熱かろう

真野 愚雪

・ だんごにはたっぷりの餡秋彼岸

小正 日向

以上